

「日常の忙しさから離れ、ゆったり心を癒す ひと時をお過ごしください」

結ひ～バリー～ 梶山 大輔さん

PROFILE

「農家民宿 結ひ～バリー～」オーナーで竹農家。約7年の海外生活を経てふるさと藤枝に戻り、1軒の空き家に巡り合う。改装を重ね、訪れた人の心を癒す民宿として再生。藤枝市農家民宿認定第一号。静岡千筋細工の職人に竹材を卸す竹農家としても活動中。



■ 起業までのいきさつ

もともと「民宿をやろう」と思うようになったのは、僕自身が7年ほど海外にいた中で少しずつ考え始めたことなんです。20カ国以上を旅をしながら「こういう宿がいいな」と構想を温めてきていたので、とにかく利用する方たちにふっと一息ついてもらえるような場を目指しました。

この民宿に出会ったのは約5年前。見つけた空き家を藤枝市の空き家バンクに登録してもらい、改装を始めました。農家民宿の開業にあたり藤枝市の補助金を受けるなど、様々な支援をいただきながら改装を続け、約4年前にはお客様をお迎えできる状態になりました。その後外国の宿泊サイトに情報を掲載しました。



日差しをたっぷり取り入れる暖かい縁側も古民家の魅力のひとつです。

■ どのような方が利用していますか？

もともと外国の宿泊サイトに登録したこともあり、利用なさるお客様の殆どが外国からの方です。ですがもちろん日本の方も大歓迎です。

お客様は1日に1組のみで、1棟まるごとお貸ししています。ご家族だけでふっと一息ついてもらったり、友人同士でワイワイ過ごしたりもできます。毎日忙しく過ごされている方が多いですから、こういうところで日常の忙しさを忘れゆっくり過ごしてもらえたら嬉しいです。

■ 竹農家でもあるとお聞きしました

はい。竹農家としての仕事も3年前から始めました。本当にたまたま、ある竹農家の方と知り合うことができたんです。ちょうどその日は、竹農家の仕事をずっとしてきたその方が、リタイヤするという日でした。そうしたお話を聞いていたら、「じゃあ、やってくれ」ということになって（笑）。そんな偶然の出会いによって竹農家になる機会をいただき、活動を始めていきました。

宿泊業の方はすでに動き出していました。そこに“竹の仕事”が入ってきて、シンクロしたと言うか…。民宿も、ただの民宿で終わらせたくなくて、僕自身竹と一緒に成長していきたい気持ちがありました。そこで“農家民宿と竹農家”という2つを両方生かしていく道を考えるようになっていき、今に至ります。

■ 今後エフドアを利用される方へ一言

ちょうど竹を切る機械の購入を考えていた時に、藤枝市からエフドアを紹介してもらいました。それがエフドアを利用するようになったきっかけです。

まだまだ今の事業の形を伸ばしていきたいし、もっと理想の形があるので、今後もエフドアさんに相談に乗っていただきたいですね。

農家民宿 結ひ～バリー～

〒 藤枝市朝比奈

HP <https://www.yuivalley.com/>

世界の宿泊施設情報サイト「Airbnb」に登録中。

yui valley 検索 facebookでも情報発信中！

竹細工のワークショップを
開催しています！

